

## 情勢報告（令和7年5月分）

中央東農業振興センター嶺北農業改良普及所

### 嶺北地域の農業・農村の振興を目指して ～嶺北地域農林業振興連絡協議会農業部会～



検討中の様子

4月22日、嶺北農業改良普及所で令和7年度第1回嶺北地域農林業振興連絡協議会農業部会が開催され、部会員等19名が参加しました。同部会は嶺北地域の行政、農業関係団体、普及所で組織され、地域の農業振興に向け、れいほく八菜等販売促進、担い手確保、有望品目・栽培技術の導入等多様な事業に取り組んでいます。

今回は昨年度から検討を重ねてきた「嶺北地域農業振興計画」(案)の内容について最終的な確認を行い、今後3年間の農業振興の目指す方向が合意されました。

普及所は農業部会のメンバーとして、関係機関と連携して地域の農業振興に努めます。

### 米ナスの生育をみんなで確認！ ～れいほく園芸部米ナス部会現地検討会～



生育の確認中

4月23日、れいほく園芸部米ナス部会が現地検討会を開催し、生産者・J A・普及所から計12人が出席しました。

定植3週間後のほ場で生育状況を見ながら、栽培管理について活発に意見交換がされました。

会場のほ場では、普及所が実証している常温煙霧装置や、活用している天敵の病害虫防除効果について園主から説明がありました。

参加者から、装置の利用方法や天敵の放飼時期等に関する質問がされるなど、これらの技術について情報交換も行われました。

普及所からは、この時期に重要となるかん水管理のポイントや、病害の早期防除について指導しました。

今後も普及所は生産者や関係機関と連携して、米ナスの生産技術向上に取り組んでいきます。

### 「れいほく園芸研究会」始動！～J A高知県れいほく園芸部役員会～



J Aの説明を熱心に聞く参加者

4月25日、J A高知県れいほく園芸部の役員会が開催され、役員農業者5名とJ A6名、普及所5名が参加しました。

会では、令和7年の園芸部の活動状況や出荷計画などとともに、「れいほく園芸研究会」の活動計画について、事務局のJ Aが説明し、活動内容が共有されました。

「れいほく園芸研究会」は産地の課題解決を推進する組織として、昨年発足したもので、普及所はJ Aとともにこの会の発足を園芸部に働きかけ、体制を整えてきました。

今後普及所は、計画した活動をJ Aとともに実施し、2月には成果報告会を開催するなど、「れいほく八菜」の発展につながる取り組みをすすめていきます。

高品質シシトウの生産を目指して  
～シシトウ部会現地検討会～



普及所からの説明

5月16日、れいほく園芸部シシトウ部会が現地検討会を開催し、生産者・JA・普及所から計15人が出席しました。

会場となった部会員のほ場では、生育状況を見ながら栽培管理について実践を交えつつ活発に意見交換がされました。また、新規栽培者2名も参加しており、先輩からのアドバイスに熱心に耳を傾けていました。

普及所からは非辛みシシトウを紹介し、栽培管理のポイントについて指導しました。また、これからの暑さに備え、熱中症対策について情報提供しました。

今後も普及所は生産者や関係機関と連携して、シシトウのさらなる収量・品質の向上に取り組んでいきます。